２０２６年１１月号-1

伊賀市立桃青の丘幼稚園だより

あさがお

～多様な主体性を涵養する教育～

2026 チームとうせい ～心をつないで チャレンジしよう～

10 月の秋晴れの下、全園児が運動会で元気いっぱい活躍しました。毎日の「にんにんタイム」（身体づくり）で培ってきた力を、子どもたち一人ひとりが存分に発揮して取り組んだ素晴らしい一日となりました。

初めての運動会を経験した３歳児は、お家の方々の温かい応援に包まれながら、先生やお友だちと一緒にのびのびと身体を動かしました。自分でコースを選んで走ったり、ストップゲームで身体をコントロールしたりする力を少しずつ積み上げ、体力面でも大きな成長を感じました。

【3歳児】




返事をする ～自分で選んだコースを走る～



しゃがむ･立つ･掴む･離す
見る･入れる




大好きなお家の人と
ふれあいを楽しむ

４歳児、５歳児には、これまでの積み重ねてきた確かな経験値があります。４歳児は、多様な動きを経験するサーキット運動を続けながら、想像力を豊かに働かせるための手立てを大切にしてきました。また５歳児は、自分たちのアイデアを取り入れながら、お友だちや先生と協同して活動を進めてきました。そのひたむきな姿は、まさに園全体のモデルとなっています。



【4歳児】




多様な動きを取り入れた
サーキット運動



コーナーを走る



親子ふれあい遊び

毎日の運動の積み重ねは子どもたちの大きな自信となり、当日子どもたちの頑張りをお家の方に参観していただいたことが、さらなる喜びと達成感につながったことと思います。

運動会当日は、温かいご声援をいただき誠にありがとうございました。

パラバルーン表現



5歳児



「開会宣言」



スピード感あふれるかけっこ

親子競技



スカーフ表現



玉入れ競争



秋ならではの自然に親しみ、自ら環境にかかわる
～自然物に興味関心をもったり、旬のものを食べたりして楽しむ～

運動会を経験した後、子どもたちは異年齢で「運動会ごっこ」を楽しんでいます。他学年のお友だちが憧れのモデルとなり、日々いろいろな体操や運動遊びを続けています。たくさん体を動かすと、自然とお腹も空いてきますね。

おにいさん･おねえさんと一緒に玉入れ･ふれあい遊び･競技などを楽しむ ～憧れの気持ちを育んで～








園庭や畑には落ち葉や木の実があふれ、子どもたちは身近な自然に興味関心をもちながら、それらを集めて遊びに取り入れています。こうした経験から、各学年で遠足や散歩に出かけ、季節の移り変わりを肌で感じています。

身近な自然物に興味関心をもつ








また、年長組が収穫したサツマイモを使って、あい先生が扮する「あいママシェフ」と一緒にクッキングに挑戦しました。「何かいい匂いがしてきた！」「サツマイモの匂いがする！」「お腹空いてきた！」と、子どもたちは五感をめいっぱい使って秋の味覚に興味関心を抱いています。肌寒さを感じる日も増え、温かいお料理は子どもたちに大人気です。

温かいお料理をいただいた時に、「心がぽかぽかするね。」とつぶやいた子どもがいました。真心を込めて作った温もりは、子どもたちのまっすぐな心にしっかりと届いているのだと感じます。旬のものをしっかりと味わいながら、丈夫な心と身体をぐんぐん育てていきたいと思います。






収穫したサツマイモを楽しむ ～あいママレストランにて～

～11 月あさがおイラスト～
ひとつひとつ捉えて深く考える
たいちさん



文責 まつなが あい